

送 辞

厳しい冬の寒さも和らぎ、空から降る朗らかな日差しが心地よく感じられる季節となりました。三年生のみなさん、本日はご卒業おめでとうございます。在校生一同、心よりお祝い申し上げます。

卒業生のみなさんは、この秋田中央高校に入学したあの日から本日まで、三年間を全力で駆け抜けてきたことと思います。光のように過ぎゆく日々の中で、みなさんはどのような思い出を築いてこられたのでしょうか。

入学式、学校祭、球技大会、修学旅行、そして、部活動の大会。たくさん为学校行事や、部活動はみなさんにとっても思い出の礎になるものではないでしょうか。みなさんはきっと、高校生活最後のこの年に、私たちには、はかりしれないほどの特別な想いがあったことと思います。どの活動もきつと、みなさんが大いに輝く、活気溢れる場になっただろうことが、想像できます。だからこそ、昨年から続く未曾有の出来事によって、学校生活にたくさん制限があったことを、本当に本当に悔しく思います。私たち在校生も、もつとみなさんと一緒に活動したかったという思いで一杯です。

それでも、どのような状況にあっても、みなさんはいつでも輝いていました。様々な提案をして、その団結力と行動力で、学校全体を盛り上げてくれました。そして、楽しむ時には思いっきり楽しみ、どんなことにも全力で取り組むことで、私たちに元気を与え、導いてくれました。どんな逆境にあつたとしても、未来への確実な一歩を踏み出していくみなさんの姿は、とても格好良く、いつまでも私たちの憧れです。みなさんと共に過ごした日々は、私たち在校生にとっても、一日一日が大切な宝物になりました。本当にありがとうございます。

本日卒業されるみなさんは、自分の夢に向かって、また新しい道を歩み始めることと思います。時には迷路のような道に出会ったり、壁が立ちふさがったりすることもあるでしょう。そのような時は、どうかご家族のあたたかい支えと、この秋田中央高校での日々を思い出してください。何気ない日常での友人の笑顔、将来について真剣に語り合った時間、文武両道を貫くために流した汗と日々の努力、SSHの研究活動で磨いた探究力、そして新しい時代の幕開けを切り拓いた柔軟な感性と芯の強さ、これらすべてがみなさんの背中を押すパワーになるはずです。

進むべき道を見つけたみなさんの前途には、必ずや輝かしい未来が広がっていることと思います。創立百周年という節目を迎え、私たち在校生も、みなさんの築いた伝統を受け継ぎつつ、歴史を重ね、新たな躍進ができるよう精一杯の努力をしていくことをお誓い申し上げます。

最後に、卒業生のみなさんのご健康とさらなるご活躍をお祈りして、送辞といたします。

令和三年三月一日

在校生代表 佐藤 妃那